

特別委員会報告

競馬事業調査特別委員会

競馬事業調査特別委員会は、9月16日に開催され、副市長及び担当職員の出席を求め、平成23年度の岩手競馬の開催状況について、現在までの発売状況について、水沢競馬場の復旧工事の進捗状況について及び水沢競馬場でのレース開催予定について調査しました。



12月開催に向け改修が行われる水沢競馬場

の復旧工事が11月末までに終える見通しとなり、12月には水沢競馬の追加開催が行われることが決定しました。その他にも宮古場外発売所が発売を再開するなど着実に復旧が進んでおり、競馬関係者の懸命な努力や他の主催者の協力等により発売額も計画額を上回って推移しています。しかし前年度の発売額までは届いておらず、震災の影響等により今後の動向がはっきり見通せないことから、依然予断を許さない状況が続いています。

今後も競馬組合の経営状況について、さらに調査の必要があることから、議会閉会中も調査したいという提案があり全会一致で承認しました。

東日本大震災調査特別委員会

7月19日、8月1日、8月29日及び9月16日に開催しました。

7月19日の委員会では、震災に係る支援事業等について及び放射能測定の結果について、8月1日の委員会では、稲わら放射能汚染に伴う畜産農家の被害について及



除染対策について説明する小沢市長（8/29）

び亜炭鉱害による農地被害について調査しました。定例会中の8月29日の委員会では、放射能測定結果と除染対策について、牛肉の出荷停止について及び農作物の放射能検査について調査しました。9月16日の委員会では、東京電力福島第一原発の事故による損害の全額賠償について要望するため、国に対する意見書の提出について協議しました。

なお、今後も放射能による影響や、損害に対する賠償の状況など、さらに調査の必要があることから、議会閉会中も調査したいという提案があり全会一致で承認しました。

議会広報編集委員会

行政視察

*視察日：平成23年7月21日～22日
*視察先：埼玉県上尾市
埼玉県入間郡三芳町

埼玉県上尾市の議会広報の編集は「議会広報編集委員会」委員8名で行っており、定例会最終日に編集委員会を開催し、編集方針を決定しています。その編集方針に基づき事務局が原稿作成、写真撮影などを行っています。

議会広報は年4回発行で、改選期には1回追加で発行しています。16ページと限られた中で伝えたい情報が多いため、紙面構成を読みやすくすることや、次回定例会の予定を入れるなどの工夫が見られました。会派紹介コラムの掲載は意見が分かれ掲載できなかったため、今後検討していくことでした。

三芳町議会の議会だよりの特徴は、広報の表紙写真を一般公募し掲載するなど、市民の関心を引く工夫を取り入れているところが挙げられます。

また、広報誌の研修会で、議員の強みを出す上でも一般質問の文末を「ですます調」ではなく「である調」のほうが良いとの指導を受けたことから、一般質問のみ「である調」に統一していました。議会傍聴者にアンケート調査を実施し、その意見や感想などを原文どおり掲載するコーナーを設け、読者に傍聴の雰囲気や意見を伝えるとともに、議会が住民の声を真摯に受け止める姿勢を伝えることと、対応しているところなど、当市においても参考となる事柄でした。



上尾市議会での視察